

高温強度・破壊力学合同シンポジウム  
—第55回高温強度シンポジウム—  
—第18回破壊力学シンポジウム—

講演募集

開催日	平成29年12月7日(木)～9日(土)
講演申込締切	平成29年9月1日(金)

**主催** 日本材料学会  
**協賛** 日本機械学会, 日本金属学会, 日本建築学会, 日本原子力学会, 日本航空宇宙学会, 日本材料強度学会, 日本実験力学学会, 日本船舶海洋工学会, 溶接学会, 日本複合材料学会, 高分子学会, 日本高压力学学会, 日本セラミックス協会, 日本非破壊検査協会, 日本鉄鋼協会, 日本溶接協会, 安全工学会, 化学工学会, 応用物理学会, 精密工学会, 資源・素材学会, 石油学会, 電気学会, 電子情報通信学会, 日本塑性加工学会, 土木学会(予定)

高温強度部門委員会では、これまでに54回の「高温強度シンポジウム」を開催し、その間、我が国の高温強度に関する科学と技術研究の上で大きな貢献を果たして参りました。また、破壊力学部門委員会では、2年に1回のペースでこれまでに17回の「破壊力学シンポジウム」を開催し、その間、機器の設計、維持管理、破損解析から新材料の開発に至るまでの幅広い分野で、科学技術の発展に貢献して参りました。

本年度は、ともに材料の強度、破壊現象、機器の健全性評価を研究対象とする両部門委員会が連携し、「高温強度・破壊力学合同シンポジウム」を開催することとなりました。つきましては、下記の要領にて、高温強度、破壊力学に関する講演を募集いたしますので、各種分野でこれらに関連した研究に携わっておられる方々からのご応募を期待します。講演内容は、最近のものであれば、すでに発表されたものでも差し支えありません。なお、講演の採否は高温強度、破壊力学の両部門委員会にご一任ください。

※ベストプレゼンテーション賞について

本シンポジウムでは、日本材料学会の正会員または学生会員を対象に、30歳未満(シンポジウム開催日時点)の若手研究者で優れた講演発表をされた方を表彰いたします。若手の方の講演を大いに歓迎いたします。

**講演分野** 1.耐熱材料、および、耐熱・耐環境部材の変形と強度 2.マイクロ組織と強度特性 3.応力、ひずみの非弾性解析と工学・工業的応用 4.高温疲労、寿命・余寿命評価 5.損傷の検出技術と解析予測 6.高温における新試験・評価技術 7.リスクベース設計・保守技術 8.破壊および破壊じん性 9.疲労き裂進展 10.き裂の解析とシミュレーション 11.動的破壊 12.高温・環境下のき裂進展 13.破壊の信頼性工学的検討 14.セラミックスの破壊 15.複合材料の破壊 16.界面の破壊・破壊力学 17.トライボロジーの力学 18.電子材料・ナノマテリアルの強度評価 19.構造物への応用 20.計測(破壊力学における新しい計測、欠陥検出、破壊のモニタリング手法など) 21.その他

**会場** くまもと県民交流館パレア  
〒860-0808  
熊本県熊本市中央区手取本町8-9  
TEL: 096-355-4300  
<http://www.parea.pref.kumamoto.jp/index.asp>

参加費

会員(協賛学協会員含む)	10,000円
非会員	14,000円
学生会員(協賛学協会員含む)	6,000円
学生非会員	10,000円

参加費は、いずれも講演論文集代を含みます。当日会場にて参加費を申し受け、講演論文集をお渡しします。なお、講演論文集のみを希望する場合には、代金(会員・協賛学協会員:6,000円、非会員8,000円)に送料360円を添えて、講演申込先にお申し込みください。シンポジウム終了後に発送いたします。

懇親会

平成29年12月8日(金)  
懇親会費: 無料

**講演申込締切** 平成29年9月1日(金)

**前刷原稿締切** 平成29年10月27日(金)

申込方法

(1) ホームページからの申込み

下記のホームページアドレスからお申込ください。

<http://www.jsms.jp/>

(2) 郵便・FAXによる申込み

郵送またはFAX(A4随意用紙)にて、標題を「高温強度・破壊力学合同シンポジウム講演申込み」とし、希望講演分野(前記参照)、演題、講演者氏名(連名の場合は発表者に○印)、勤務先、所属学協会、連絡先(住所、TEL、FAX、E-mail)、講演概要(250字程度)を明記の上、下記までお申し込みください。発表分野を高温強度・破壊力学(どちらか、または両方)の区分を明示してください。

また、平成29年12月9日時点で30歳未満の講演者の方は、会員資格および会員番号、年齢を必ずご記入ください。

日本材料学会 高温・破壊合同シンポジウム係  
〒606-8301 京都市左京区吉田泉殿町1-101  
FAX (075) 761-5325 (TEL (075) 761-5321)

(注意1) 講演論文集原稿は1講演につきA4用紙5枚以内に執筆いただきます。講演時間は討論を含め20-25分程度を予定しております。

(注意2) 会誌「材料」の平成30年12月号が破壊力学特集号として発刊される予定になっております。また、高温強度特集号の発刊も予定されております。本シンポジウムにおいて発表された論文をもとにご投稿されることをお勧めします。詳しくは後日の会告に掲載いたします。

※参加申込みの際にお届けいただいた個人情報、参加登録、諸連絡、行事案内等の日本材料学会の事業運営のみに使用させていただきます。